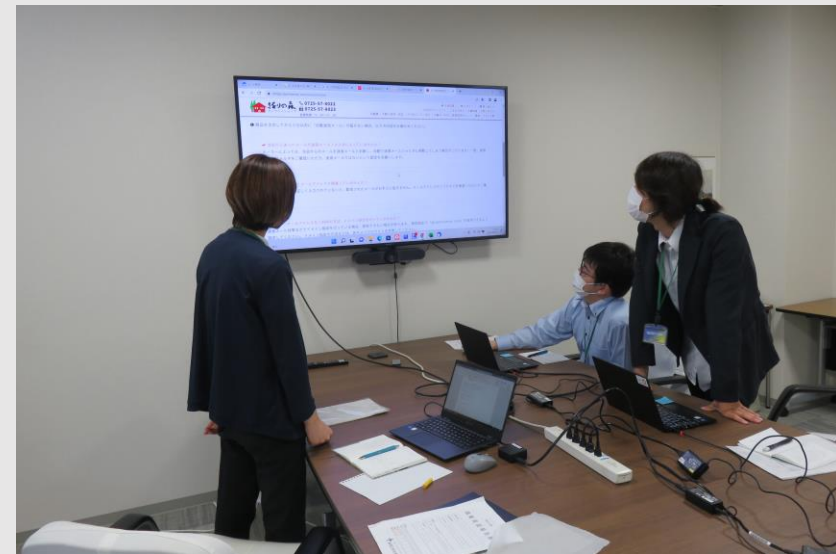


# システム開発部



1日目と2日目はシステムテストを行いました。サイトの手順ごとにテストを実施しましたが、かなりの量があり、エビデンスをまとめるのが大変でした。ユーザーに見せることを想定し、見やすくする工夫や時間の掛け方に対してのアドバイスをいただきました。

3日目はオンライン申請の際、メールが届かなかった場合の解決策を3人で考え、資料を作り、発表しました。ユーザーに寄り添ったシステムを作ることの難しさを学びました。



# 第1・2公共システム部



4日目は文字同定作業を行いました。2000字以上の文字を見比べて判断を行うのは大変でしたが、情報連携のために必要な作業のため、特に気を付けて作業を行いました。

5日目は、ファイアウォールの設定を行いました。外部からの侵入を防ぐには必要不可欠な作業のため、良い経験となりました。

6日目の新潟県内自治体のヘルプデスク対応では、実際に小中学生が使っているiPadのセットアップや、小中学生向けのiPadで今後できることを議論しました。活発な意見交換ができました。

# 企画営業部

7日目は、自治体DXサービス案の企画書作成・プレゼンテーションを行いました。見ただけで全容がわかるような資料を作ることが大切であり、相手のプレゼンテーションを傾聴する力も重要だと学びました。

# ITサービス部

8-10日目は、ITサービス部の業務体験でした。RPA体験では、一つの入力ミスで出力が大きく変わってくるので、慎重に入力を行いました。挑戦と失敗の繰り返しにより自分の経験として積み上げることができました。



# インターン生の感想



10日間を通して、どの部でもユーザーはもちろん、自社の利益ややりやすさも踏まえてサービスを制作しているんだなと感じました。例えば開発部が考えたシステム変更案は、ユーザーも満足し尚且つコストがかからない、どちらにも優しい案となっていると感じ、お客様のことだけを考えればいいわけではないと、サービス提供の難しさを改めて知りました。

10日間を経て、システムのテストやプレゼンといった業務を体験することで企業全体を知ることができたので良かったです。また業務に関すること以外にも挨拶やコミュニケーション、活発な質問といった社会人としての常識も10日間でしっかり発揮できたので非常に濃いインターンシップになったと思います。



ITを使う企業がどのような仕事をしているのか気になり、今回インターンシップに参加しました。10日間の体験で色々な部署を体験することで、IT企業の仕事を知ることができました。また、社会人として働くことの大変さや自分の足りない能力を知ることができ、今後の学生生活の課題を見つけることができました。